

2016年 1 月31日 実施

平成27年度（第54回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報部門〉
第 2 級 筆記試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 8 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. カラー印刷において色を表現する方式。色の三原色に黒色を加えることで、黒を鮮明に表現することができる。
2. 1963年に発足した電気・電子技術分野における世界最大の技術者学会。コンピュータ関連ではインタフェースやLANの通信規格などが国際標準規格となっている。
3. 磁気ディスク装置において、ディスクにデータを直接書き込み、読み込みをする部分。
4. 実行形式であるプログラムのファイルなど、文字として読み出すことができない2進数形式のファイル。
5. 機能や試用期間に制限があり、利用者は対価を支払うことで制限が解除され、利用することができるソフトウェア。

解答群

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| ア. CMYK | イ. シェアウェア | ウ. RGB |
| エ. フリーウェア | オ. アクセスアーム | カ. 磁気ヘッド |
| キ. JIS | ク. IEEE | ケ. テキストファイル |
| コ. バイナリファイル | | |

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. 著作権 2. セキュリティホール 3. CATVモデム
 4. PDF 5. アップロード

<B群>

- ア. ネットワークを通じて、下位のコンピュータが上位のコンピュータからデータを受信すること。
- イ. ソフトウェアの設計上のミスや不具合などによる安全機能上の欠陥。悪意のあるユーザからの攻撃を受けやすいため、対策が必要である。
- ウ. 電子楽器を制御するため、音程や音の長さなど、音楽の再生に必要な演奏情報を記録したファイル形式。
- エ. ネットワークを通じて、下位のコンピュータから上位のコンピュータに対してデータを送信すること。
- オ. 特許権や実用新案権など、特許庁に出願し登録されることによって、一定期間独占できる権利。
- カ. コンピュータやプリンタの機種に依存せず、ほぼ作成者の意図した通りに文書を表示、印刷ができる電子文書フォーマット。
- キ. 米国の業界団体が、同一の無線LAN規格において、相互接続性を保証した機器に与える名称。
- ク. 外部からの不正な侵入を防ぎ、組織内のネットワークの安全を維持することを目的としたシステム。
- ケ. ケーブルテレビ放送の回線を利用して、コンピュータなどからデータ通信を行えるようにするための接続装置。
- コ. 絵画や写真、小説、プログラムなどを創作した者に与えられる権利。人格権と財産権がある。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の1000と2進数の110の差を表す10進数。

ア. 2

イ. 4

ウ. 10

2. ファイル名のうち、ピリオドで区切られた右側の文字列で、ファイルの種類を識別する部分。

ア. トラック

イ. ルートディレクトリ

ウ. 拡張子

3. CGソフトウェアを使い、横400画素、縦300画素の画像をフルカラーで圧縮せず保存する。画像1枚の記憶容量は何KBになるか。ただし、フルカラーは24ビットカラーとし、1KB=10³Bとする。

ア. 120KB

イ. 360KB

ウ. 2,880KB

4. コンピュータ間でデータを送受信するとき、互いのコンピュータが対等な関係にあるネットワーク形態。

ア. ピアツーピア

イ. サイトライセンス

ウ. クライアントサーバシステム

5. 次の結果表は課題1終了者表と、課題2終了者表を集合演算し作成した表である。演算内容として適切なものを選び、記号で答えなさい。

課題1終了者表

生徒番号	名前
1103	石橋 ○○
1104	井上 ○○
1140	渡辺 ○○
1236	平山 ○○
1309	加藤 ○○
1324	戸田 ○○
1408	大塚 ○○
1417	柴田 ○○
1432	内藤 ○○

課題2終了者表

生徒番号	名前
1101	安藤 ○○
1104	井上 ○○
1132	福田 ○○
1224	田中 ○○
1241	和田 ○○
1309	加藤 ○○
1324	戸田 ○○
1401	青山 ○○

結果表

生徒番号	名前
1104	井上 ○○
1309	加藤 ○○
1324	戸田 ○○

ア. 和

イ. 差

ウ. 積

【４】 ある日帰り温泉施設では、団体客の受付状況を次のようなリレーショナル型データベースで管理している。次の各問いに答えなさい。なお、基本料金、値引額、食事料金は、一人あたりの料金を示す。

団体表

団体コード	種別	基本料金
S01	一般	1000
S02	会員	700
S03	シニア	600

時間帯表

時間帯コード	時間帯	値引額
J1	全日	0
J2	早朝	200
J3	夜間	100

食事料金表

食事コード	食事名	食事料金
K01	なし	0
K02	松	1950
K03	竹	1300
K04	梅	1000
K05	軽食	500

受付表

番号	日付	団体コード	時間帯コード	食事コード	人数
1	2016/02/14	S02	J2	K01	32
2	2016/02/14	S02	J2	K05	15
3	2016/02/14	S01	J1	K04	21
4	2016/02/14	S02	J1	K03	10
5	2016/02/14	S02	J1	K01	26
6	2016/02/14	S03	J1	K05	35
7	2016/02/14	S03	J1	K04	28
8	2016/02/14	S01	J3	K05	18
9	2016/02/15	S02	J2	K01	11
10	2016/02/15	S02	J2	K05	16
11	2016/02/15	S01	J1	K05	22
12	2016/02/15	S01	J1	K02	23
13	2016/02/15	S02	J1	K03	33
14	2016/02/15	S01	J3	K01	20
15	2016/02/15	S02	J3	K05	12
16	2016/02/15	S02	J2	K01	10
17	2016/02/16	S02	J2	K05	12
18	2016/02/16	S01	J1	K01	27
19	2016/02/16	S01	J1	K02	18
20	2016/02/16	S03	J1	K05	21
21	2016/02/16	S02	J1	K01	14
22	2016/02/16	S01	J1	K03	17
23	2016/02/16	S01	J3	K01	11
24	2016/02/16	S02	J3	K05	22
25	2016/02/16	S03	J2	K05	17
26	2016/02/16	S03	J3	K01	25

問１．次の表は、時間帯表から時間帯コードと値引額の列を取り出して作成したものである。このようなリレーショナル型データベースの操作として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア．選択

イ．射影

ウ．結合

時間帯コード	値引額
J1	0
J2	200
J3	100

問2. 次の(1)～(3)のSQL文によって抽出されるデータを解答群から選び、記号で答えなさい。

- (1) SELECT 食事コード
FROM 食事料金表
WHERE 食事料金 >= 1000
- (2) SELECT 時間帯コード
FROM 受付表
WHERE 団体コード = 'S01' AND 食事コード <> 'K01'
- (3) SELECT 種別, 食事名
FROM 団体表, 食事料金表, 受付表
WHERE 団体表.団体コード = 受付表.団体コード
AND 食事料金表.食事コード = 受付表.食事コード
AND 時間帯コード = 'J3'
AND 人数 > 20

解答群

ア.

K01
K04
K05

イ.

J1
J3
J1
J1
J1

ウ.

一般	なし
会員	軽食
シニア	なし

エ.

K02
K03
K04

オ.

J2
J1
J1
J1
J2
J1
J3
J2
J1
J3
J2

カ.

会員	なし
一般	梅
会員	なし
シニア	軽食
シニア	梅
一般	軽食
一般	松
会員	竹
一般	なし
シニア	軽食

キ.

K02
K03

ク.

J3
J1
J3

ケ.

会員	軽食
シニア	なし

問3. 次のSQL文を実行したとき、表示される数値として適切なものを選び、記号で答えなさい。

SELECT 番号, 基本料金 - 値引額 + 食事料金 AS 一人あたりの料金
FROM 団体表, 時間帯表, 食事料金表, 受付表
WHERE 団体表.団体コード = 受付表.団体コード
AND 時間帯表.時間帯コード = 受付表.時間帯コード
AND 食事料金表.食事コード = 受付表.食事コード
AND 番号 = 25

番号	一人あたりの料金
25	※

(注) ※印は、値の表記を省略している。

ア. 900

イ. 1100

ウ. 1300

【5】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、ある生物部の飼育観察表である。

「観察日数」は、「本日の日付」から「ふ化日」を引いた値に1を加えて表示する。E 5 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、E 2 は、本日の日付を自動的に表示するため、TODAY関数が設定されている。

	A	B	C	D	E
1					
2	飼育観察表		本日の日付		2016/1/31
3	飼育箱 コード	ふ化日			観察日数
4		年	月	日	
5	A20130715	2013	7	15	931
6	B20131108	2013	11	8	815
7	C20140309	2014	3	9	694
8	D20140922	2014	9	22	497
9	E20150613	2015	6	13	233
10	F20151224	2015	12	24	39
11	G20160115	2016	1	15	17

$$= \$E\$2 - \boxed{} (B5, C5, D5) + 1$$

ア. DATE

イ. NOW

ウ. TIME

問2. 次の表は、ある動物園の入場料金早見表である。B 4 に設定する次の式の空欄(a), (b)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をG 9 までコピーする。

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2	入場料金早見表						
3	子供\大人	0	1	2	3	4	5
4	0	0	500	1,000	1,500	2,000	2,500
5	1	200	700	1,200	1,700	2,200	2,700
6	2	400	900	1,400	1,900	2,400	2,900
7	3	600	1,100	1,600	2,100	2,600	3,100
8	4	800	1,300	1,800	2,300	2,800	3,300
9	5	1,000	1,500	2,000	2,500	3,000	3,500

$$= \boxed{(a)} * 500 + \boxed{(b)} * 200$$

ア. (a) \$B3 (b) A\$4

イ. (a) B\$3 (b) \$A4

ウ. (a) \$B3 (b) \$A4

エ. (a) B\$3 (b) A\$4

問3. 次の表は、ある航空会社の手荷物許容量調査表である。次の条件にしたがって「結果」を表示する。F 4 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	手荷物許容量調査表					
3	顧客No	重さ(kg)	横(cm)	縦(cm)	奥行(cm)	結果
4	P2103213	20	48	74	27	×
5	P2103214	23	45	68	24	○
6	P2103215	18	48	68	24	○
7	P2103216	25	39	54	21	×
8	P2103217	22	45	68	25	○
9	P2103218	29	44	68	25	×
10	P2103219	19	43	65	28	○
11	?	?	?	?	?	?

条件

次の条件をすべて満たす場合には ○ を表示し、それ以外の場合は × を表示する。

①「重さ(kg)」が 23 以下である。

②「横(cm)」、「縦(cm)」、「奥行(cm)」の合計が 140 以下である。

ア. =IF(AND(B4>=23, SUM(C4:E4)>=140), "○", "×")

イ. =IF(AND(B4<=23, SUM(C4:E4)<=140), "×", "○")

ウ. =IF(AND(B4<=23, SUM(C4:E4)<=140), "○", "×")

問4. 次の表は、果実の産出額一覧表である。シート名「果実の産出額一覧表」の「産出額」は、「コード」をもとに、シート名「農業産出額表」を参照して果実の産出額を表示する。シート名「果実の産出額一覧表」のC4に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

シート名「果実の産出額一覧表」

	A	B	C
1			
2	果実の産出額一覧表 単位：億円		
3	コード	都道府県名	産出額
4	36	徳島	123
5	37	香川	54
6	38	愛媛	475
7	39	高知	102
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14	合計		754

シート名「農業産出額表」

	A	B	C	～	AK	AL	AM	AN	～	AU	AV
1											
2	農業産出額表 単位：億円										
3	コード	1	2	～	36	37	38	39	～	46	47
4	都道府県名	北海道	青森	～	徳島	香川	愛媛	高知	～	鹿児島	沖縄
5	米	1,439	617	～	152	170	181	135	～	261	6
6	麦類	263	0	～	0	2	1	0	～	0	0
7	}	}	}	}	}	}	}	}	}	}	}
10	野菜	1,915	576	～	378	252	176	555	～	524	128
11	果実	57	692	～	123	54	475	102	～	84	52

=IF(A4="", "", HLOOKUP(, 9, FALSE))

ア. B4, 農業産出額表!\$B\$3:\$AV\$11

イ. A4, 農業産出額表!\$B\$3:\$AV\$11

ウ. A4, 農業産出額表!\$B\$4:\$AV\$11

問5. 次の表は、干支検索表である。「西暦」に西暦を入力すると、その年の干支を「干支」に表示する。B4に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。なお、2016年の干支は 申 である。

=MID(C4, , 1)

ア. MOD(A4, 12)+1

イ. MOD(A4+8, 12)+1

ウ. MOD(A4+8, 12)

	A	B	C
1			
2	干支検索表		
3	西暦	干支	干支一覧
4	2016	申	子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥
5			
6	干支一覧表		
7	子	ねずみ	
8	丑	うし	
9	}	}	
17	戌	いぬ	
18	亥	いのしし	

【6】 次の表は、ハウスクリーニング会社の比較についてまとめたものである。作成条件にしたがって、各問いに答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1												
2	種別価格比較表											
3												
4	会社名	顧客評価	満足度	換気扇		エアコン		浴室		トイレ		最安値 の数
5				価格	順位	価格	順位	価格	順位	価格	順位	
6	A社	16.2	◎	13,400	2位	5,500	6位	8,800	7位	5,300	2位	0
7	B社	11.9	×	14,500	6位	5,300	5位	8,000	4位	6,000	7位	0
8	C社	13.0	○	14,300	4位	5,200	4位	8,400	5位	5,500	5位	0
9	D社	17.3	◎	14,400	5位	4,700	最安値	7,800	3位	5,900	6位	1
10	E社	11.8	×	13,500	3位	5,100	2位	7,500	最安値	5,400	3位	1
11	F社	14.0	○	13,300	最安値	5,150	3位	7,700	2位	5,250	最安値	2
12	G社	13.8	○	14,700	7位	5,600	7位	8,700	6位	5,450	4位	0
13	平均			14,014		5,221		8,129		5,543		
14												
15	会社選定参考表											
16	種類名	最安値	最安値 会社名	最安値 満足度	安値 2 位	安値 2 位 会社名	安値 2 位 満足度					
17	換気扇	13,300	F社	○	13,400	A社	◎					
18	エアコン	※	※	※	5,100	E社	×					
19	浴室	※	※	※	7,700	F社	○					
20	トイレ	※	※	※	5,300	A社	◎					
21												
22	アンケート集計表						顧客満足度基準表					
23	会社名	値ごろ感	技術	安心感	サポート	顧客評価		満足度				
24	A社	4.5	4.2	3.8	3.7	0 ～12未満		×				
25	B社	2.8	3.2	2.8	3.1	12 ～16未満		○				
26	C社	3.1	3.1	3.3	3.5	16 ～		◎				
27	D社	3.3	4.5	4.8	4.7							
28	E社	3.8	2.7	2.5	2.8							
29	F社	3.5	3.5	3.8	3.2							
30	G社	2.9	3.3	3.4	4.2							

(注) ※印は、値の表記を省略している。

作成条件

- 「種別価格比較表」は、次のように作成する。ただし、各項目の「価格」に同額はないものとする。
 - 「顧客評価」は、「会社名」ごとに「アンケート集計表」の「値ごろ感」、「技術」、「安心感」、「サポート」の合計を求める。
 - 「満足度」は、「顧客評価」をもとに「顧客満足度基準表」を参照して表示する。
 - 「順位」は、各項目の「価格」が最小値の場合は 最安値 を表示し、それ以外の場合は「価格」の昇順に順位をつけ、順位に 位 を結合して表示する。また、文字位置を右寄せに設定する。
 - 「最安値の数」は、「会社名」ごとに 最安値 の件数を求める。
 - 「平均」は、「価格」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。
- 「会社選定参考表」は、次のように作成する。
 - 「最安値」は、「種別価格比較表」の「種類名」ごとに「価格」の最小値を表示する。
 - 「最安値会社名」は、「最安値」をもとに、「種別価格比較表」を参照して「会社名」を表示する。
 - 「最安値満足度」は、「最安値会社名」をもとに、「種別価格比較表」を参照して「満足度」を表示する。
 - 「安値2位」は、「種別価格比較表」の「種類名」ごとに「価格」が2番目に安いものを表示する。
 - 「安値2位会社名」は、「安値2位」をもとに、「種別価格比較表」を参照して「会社名」を表示する。
 - 「安値2位満足度」は、「安値2位会社名」をもとに、「種別価格比較表」を参照して「満足度」を表示する。

問1. C 6 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び，記号で答えなさい。

= (B6, \$G\$24:\$I\$26, 3, TRUE)

ア. VLOOKUP

イ. INDEX

ウ. MATCH

問2. E 6 には次の式が設定されている。この式と同等の結果が得られるものを選び，記号で答えなさい。

=IF(D6=MIN(D\$6:D\$12), "最安値", RANK(D6, D\$6:D\$12, 1)&"位")

ア. =IF(RANK(D6, D\$6:D\$12, 1)=1, "最安値", RANK(D6, D\$6:D\$12, 1)&"位")

イ. =IF(RANK(D6, D\$6:D\$12, 1)>1, "最安値", RANK(D6, D\$6:D\$12, 1)&"位")

ウ. =IF(RANK(D6, D\$6:D\$12, 0)>1, RANK(D6, D\$6:D\$12, 1)&"位", "最安値")

問3. L 6 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び，記号で答えなさい。

= (E6:K6, "最安値")

ア. COUNT

イ. COUNTA

ウ. COUNTIF

問4. D18に表示される適切なデータを答えなさい。

問5. E17に設定する式として適切なものを選び，記号で答えなさい。

ア. =SMALL(B17:B20, 2)

イ. =SMALL(D6:D12, 2)

ウ. =MIN(D6:D12)

(平成28年 1 月31日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成27年度（第54回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記
解 答 用 紙

【1】

1	2	3	4	5

【2】

1	2	3	4	5

【3】

1	2	3	4	5

【4】

問 1	問 2			問 3
	(1)	(2)	(3)	

小計	
----	--

【5】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

【6】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

小計	
----	--

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(平成28年 1 月31日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成27年度（第54回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記
審 査 基 準

【1】	1	2	3	4	5
	ア	ク	カ	コ	イ

【2】	1	2	3	4	5
	コ	イ	ケ	カ	エ

【3】	1	2	3	4	5
	ア	ウ	イ	ア	ウ

【4】	問 1	問 2			問 3
		(1)	(2)	(3)	
	イ	エ	イ	ケ	ア

各 3 点 20問	小 計	60
--------------	--------	----

【5】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
	ア	イ	ウ	イ	イ

【6】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
	ア	ア	ウ	◎	イ

各 4 点 10問	小 計	40
--------------	--------	----

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計
100

2016年 1 月31日 実施

平成27年度（第54回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報部門〉
第 2 級 実技試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、シート名「報告書」の A 1 のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は 2 ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、1 ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

ある団体では、7月から8月に東日本で実施された花火大会の報告書を作成することになった。作成条件にしたがって、シート名「都道府県表」とシート名「花火大会データ表」から、シート名「報告書」を作成しなさい。

作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

1. 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

〔 設 定 す る 書 式 : 罫線
設定する数値の表示形式 : 3桁ごとのコンマ, %, 小数の表示桁数 〕

2. 表の※印の部分は、式や関数などを利用して求める。

3. グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。

4. 「1. 地方別集計表」は、次のように作成する。

(1) 「開催数」は、シート名「花火大会データ表」から「地方」ごとに件数を求める。

(2) 「平均打ち上げ数」は、シート名「花火大会データ表」から「地方」ごとに「打ち上げ数」の平均を求める。
ただし、整数未満を切り捨て、整数部のみ表示する。

(3) 「観覧者数合計」は、シート名「花火大会データ表」から「地方」ごとに「観覧者数」の合計を求める。

(4) 「備考」は、「平均打ち上げ数」がシート名「花火大会データ表」の「打ち上げ数」の平均以上の場合は○を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。

5. 「2. 大会コード別分析表（観覧者数上位10大会）」は、次のように作成する。

(1) 「都道府県」は、「大会コード」の左端から2文字を抽出し、シート名「都道府県表」を参照して表示する。

(2) 「場所」は、「大会コード」をもとに、シート名「花火大会データ表」を参照して表示する。

(3) 「観覧者数」は、「大会コード」をもとに、シート名「花火大会データ表」を参照して表示する。

(4) 「有料席数」は、「大会コード」をもとに、シート名「花火大会データ表」を参照して表示する。

(5) 「有料席率」は、次の式で求める。ただし、小数第3位未満を切り上げ、%で小数第1位まで表示する。

$$\text{「有料席率」} = \text{有料席数} \div \text{観覧者数}$$

6. 集合横棒グラフは、「2. 大会コード別分析表（観覧者数上位10大会）」から作成する。

(1) 数値軸（横軸）目盛は、最小値（500,000）、最大値（1,300,000）および間隔（200,000）を設定する。

(2) 軸ラベルの方向を設定する。

(3) 項目軸（縦軸）の順序を設定する。

(4) データラベルを設定する。

	A	B
1		
2	都道府県表	
3	都道府県コード	都道府県
4	HK	北海道
5	AM	青森
6	〴	〴
23	AC	愛知
24	ME	三重

(都道府県表)

	A	B	C	D	E	F
1						
2	花火大会データ表					
3	大会コード	地方	場所	打ち上げ数	観覧者数	有料席数
4	TG071001	北関東	小山市	20,000	490,000	3,500
5	KN071101	南関東	横須賀市	3,500	98,000	2,500
6	〴	〴	〴	〴	〴	〴
107	ST082901	南関東	川越市	6,000	130,000	1,000
108	IK082901	北関東	鹿嶋市	10,000	100,000	9,344

(花火大会データ表)

A	B	C	D	E	F	G
---	---	---	---	---	---	---

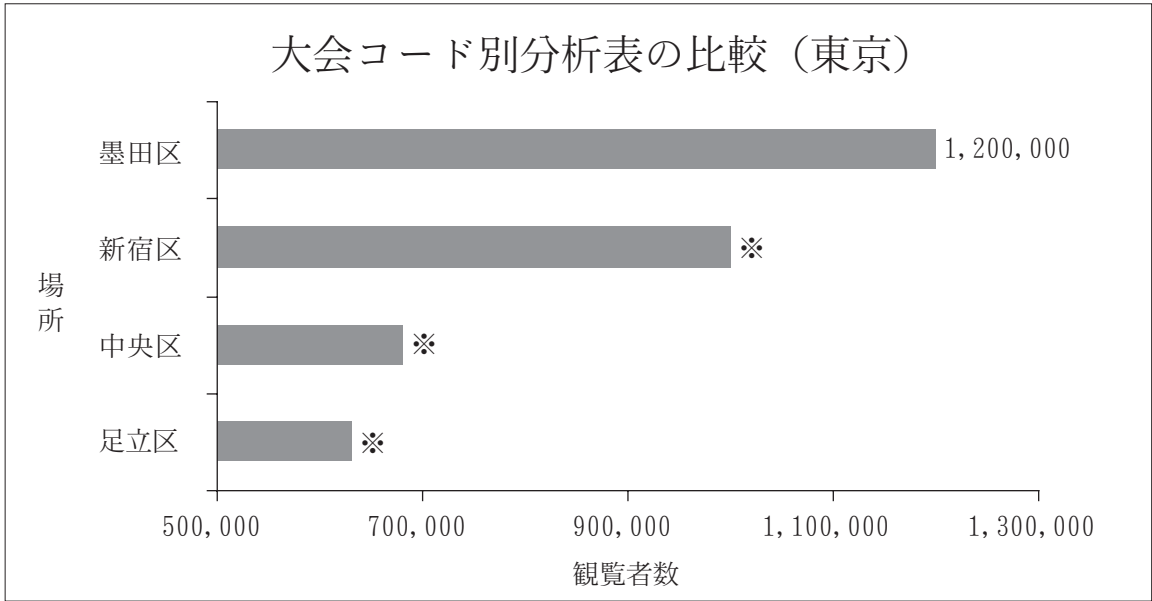
東日本花火大会報告書

1. 地方別集計表

地方	開催数	平均打ち上げ数	観覧者数合計	備考
北海道・東北	27	10,333	4,426,500	○
北関東	※	※	※	※
南関東	※	※	※	※
甲信越	※	※	※	※
東海	※	※	※	※

2. 大会コード別分析表（観覧者数上位10大会）

大会コード	都道府県	場所	観覧者数	有料席数	有料席率
TK072501	東京	墨田区	1,200,000	14,000	1.2%
TK081101	※	※	※	※	※
GM080101	※	※	※	※	※
AT082201	※	※	※	※	※
TK080801	※	※	※	※	※
TK072101	※	※	※	※	※
IK080101	※	※	※	※	※
KN080101	※	※	※	※	※
SO080801	※	※	※	※	※
MG080501	※	※	※	※	※



主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成27年度（第54回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 実技

審査基準

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

A	B	C	D	E	F	G
---	---	---	---	---	---	---

東日本花火大会報告書

1. 地方別集計表

地方	開催数	平均打ち上げ数	観覧者数合計	備考
北海道・東北	27	10,333	4,426,500	○
北関東	11	13,318	3,344,000	○
南関東	37	8,924	10,195,500	
甲信越	11	12,272	1,767,000	○
東海	19	5,815	2,646,000	

注 1

2. 大会コード別分析表（観覧者数上位10大会）

大会コード	都道府県	場所	観覧者数	有料席数	有料席率
TK072501	東京	墨田区	1,200,000	14,000	1.2%
TK081101	東京	新宿区	1,000,000	70,000	7.0%
GM080101	群馬	前橋市	770,000	500	0.1%
AT082201	秋田	大仙市	720,000	4,000	0.6%
TK080801	東京	中央区	680,000	12,150	1.8%
TK072101	東京	足立区	630,000	4,832	0.8%
IK080101	茨城	古河市	550,000	1,800	0.4%
KN080101	神奈川	厚木市	530,000	2,500	0.5%
SO080801	静岡	袋井市	510,000	4,284	0.9%
MG080501	宮城	仙台市	500,000	1,300	0.3%

大会コード別分析表の比較（東京）

注 3

注 5

注 2

注 6

注 4

場所

観覧者数

配点

- ① 表の作成（ ）の箇所 …… 5点×13箇所＝65点
- 注 1 南関東が空白，甲信越が ○ 。
- ② 罫線 …… 5点×1箇所＝5点（2つの表の罫線が正確にできている）
- ③ グラフの作成（ ）の箇所 … 5点×6箇所＝30点
- 注 2 方向。
- 注 3 位置（上から墨田区，新宿区，中央区，足立区）が正しく設定されていること。
- 注 4 最小値（500,000），最大値（1,300,000）および間隔（200,000）。
- 注 5 集合横棒グラフであること。
- 注 6 数値（680,000）。